別添資料１３

使用コンテナの条件及び給食受庫の寸法

【使用コンテナの条件】

・コンテナの積載方法は混載方式を原則とするが、他に技術提案がある場合は、提案を認める。

・現在のコンテナ数から増えすぎると、学校側の負担が大きくなるため、現在以下のコンテナ数が望ましい。

・コンテナの中にはアレルギー対応食を入れるスペースを確保すること。

【現在の配送・配膳方法】

・温かい食缶、配食用具、お盆、食器類等を載せているコンテナは、コンテナごと各学校に配送する。

・保冷食缶用コンテナは配送校分の保冷食缶やデザートをまとめて積み、各学校の受庫にある冷蔵庫に食缶等を移し替える。

・各学校の１階にある給食受庫にコンテナを設置、生徒が給食受庫に給食を取りにくる。

【現在使用中のコンテナ】

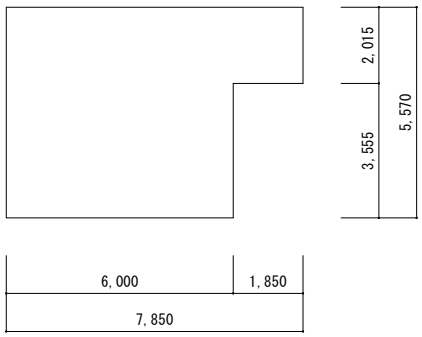
区分	寸法(㎜) 長さ×幅×高さ	規格等
４学級用	1000×800×1600 程度	材質：ステンレス 扉：観音扉（両面式）・回転ハンドル
６学級用	1400×800×1600 程度 ※千丁1200×800×1500	
８学級用	1700×800×1600 程度	
保冷食缶用	1000×800×1550 程度	

【現給食受庫の寸法及び使用コンテナ数】

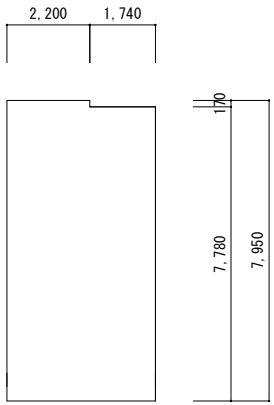
区分	名称	現給食受庫の寸法（m）	現在のコンテナ数			
			４学級用	６学級用	８学級用	保冷食缶用
麦島給食センター	植柳小学校	7.20×9.00		2		1
	麦島小学校	6.18×8.50	1		1	
	第三中学校	別紙図面参照	1	1		
	植柳幼稚園（※２）	3.00×6.00	1			
	麦島幼稚園（※２）	3.50×3.00	1			
南部給食センター	高田小学校	7.20×9.00		1	1	2
	金剛小学校（学校本校）	5.50×7.03	1	1		
	金剛小学校（弥次分校）	3.00×7.70	1			
	日奈久小学校	5.00×7.60		1		
	二見小学校	12.73×7.27	1			
	第五中学校	7.20×4.50			1	
	第六中学校	5.40×6.00			1	
	日奈久中学校	別紙図面参照	1			
	二見中学校	2.95×4.40	1			
西部給食センター	松高小学校	8.23×8.23			3	3
	八千把小学校	8.23×8.23			3	
	八代小学校	6.00×7.00	1		1	
	郡築小学校	別紙図面参照			1	
	昭和小学校	5.00×4.00		1		
	第四中学校	7.30×3.60	1		1	
	第七中学校	別紙図面参照		1		
	松高幼稚園（※２）	2.00×6.00	1			
中部給食センター	第一中学校	10.70×11.40		2	1	1
千丁給食センター	千丁小学校	5.50×14.00		6		1
	千丁中学校	別紙図面参照		2		1
	千丁幼稚園（※２）	3.60×1.50		1		
代陽小学校	代陽幼稚園（※２）	5.00×2.00	コンテナ使わずに配送			
	代陽小学校（※１）	7.20×9.00（予定）	単独調理校のためコンテナ無し			
	支援学校	4.00×6.00	コンテナ使わずに配送			
八竜小学校	八竜小学校	―	単独調理校のためコンテナ無し			
坂本中学校	坂本中学校	―	単独調理校のためコンテナ無し			

（※１）令和7年度から給食室を廃止するため、令和６年度に受庫整備を行う予定である。

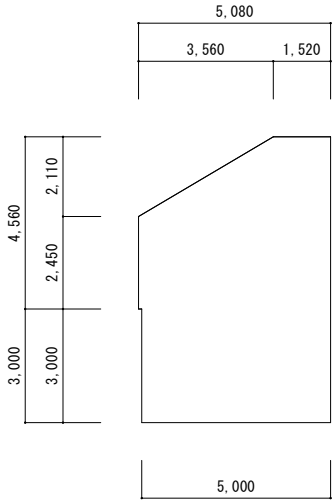
（※２）令和８年度以降、幼稚園の再編に伴い配送園は現在の松高幼稚園のみとなる予定である。



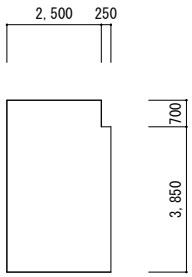
郡築小学校



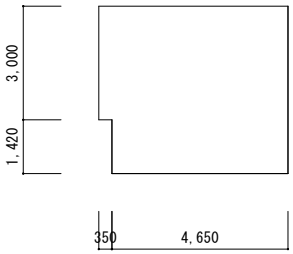
第三中学校



第七中学校



日奈久中学校



千丁中学校

給食受庫　平面図　S=1:200

※実際の寸法、形状とは異なる可能性があります。